

現状・課題

- 少子化等の社会構造もふまえ、持続的にオリンピック・パラリンピック大会を含む主要国際競技大会等で活躍するアスリートを輩出し続けるためには、トップアスリートの強化のみならず、トップアスリートとなりうるタレントの発掘・育成・強化が必要不可欠である。そのため、中央競技団体（以下、NF）は持続的な競技力向上を目指した中長期の強化戦略プランの策定・実効化に取り組んでいる。
- また、地域と一体となった競技力向上サイクルを確立することも課題とされており、アスリート育成パスウェイの構築と併せて、NFと地域が連携したアスリートの発掘・育成・強化の体制構築への支援も重要な取り組みであるといえる。

事業内容

第3期スポーツ基本計画に基づき、中長期の強化戦略に基づく競技力向上を支援するシステムを確立すべく、日常的・継続的な選手強化活動の支援と併せて、中長期の強化戦略プランの実効化支援、及びアスリートの発掘・育成・強化に資する、地域における競技力向上を支える体制の構築支援に取り組む。

基盤的強化

選手強化活動事業

- 国内外での合宿、国外大会への派遣、国内大会への海外チーム招待
- 優秀な海外コーチの招聘、コーチの国内外派遣
- デジタル技術を用いた指導・トレーニング環境の整備等新たな強化活動の実施

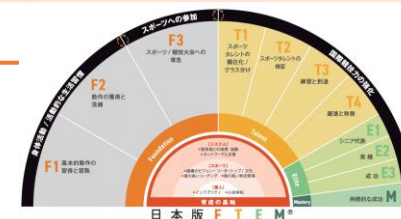
コーチ等設置事業

- 中長期的な強化戦略プランの計画・立案・策定・統括を行うハイパフォーマンスディレクター等の設置支援
- 中長期的な強化戦略プラン策定の補佐やナショナルチームの選手強化活動を統括するコーチに加え、合宿等の現場で指導を行うコーチの設置支援
- スポーツ医・科学（データ収集・分析、心理、競技用具）の専門的な知識・技能を生かしてナショナルチームのサポートを行うスタッフの設置支援

戦略的強化

アスリート育成パスウェイの構築支援

NFがタレント発掘・育成・強化に一貫して取り組めるよう、NFと地方公共団体との連携促進や、データベースを活用したタレント発掘活動体制の整備等に対する戦略的な支援を推進する。



ハイパフォーマンススポーツセンターネットワークを通じた医・科学、情報サポートの展開

ハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC）が実施しているサポートをパッケージ化し、サポート提供人材の養成や提携機関の拡大などを通じて全国に展開。居住地域に関わらず、医・科学、情報サポートへのアクセスが可能な体制の整備を支援する。

中央競技団体の中長期強化戦略実効化支援

強化・育成におけるPDCAサイクルを確立することを旨とし、協働コンサルテーション等の活動を通じて各NFの中長期での強化戦略プランの策定から実効化までを支援する。



写真：日本スポーツ振興センター

アウトプット（活動目標）

- NFが実施する日常的な強化活動の支援
- 競技特性に合わせた専門・高度人材の設置支援
- アスリート育成パスウェイの構築に資する地域ネットワーク機能強化推進
- HPSCが実施するサポートのパッケージ化・提供
- NFにおける中長期での強化戦略プランの実効化支援

短期アウトカム（成果目標）

- 国際大会での入賞、メダル獲得
- 地域とNFとの間で、発掘・育成・強化に資する連携体制のモデルケースの創出
- HPSCパッケージの分野拡大、提携先の増加
- NFのPDCAサイクル促進

長期アウトカム（成果目標）

- オリンピック・パラリンピック大会並びに主要国際競技大会等におけるメダルの獲得
- 医・科学、情報サポートの提供を主とした地域における競技力向上のための支援体制の整備
- 中長期での強化戦略の考え方が地域レベルに普及

(担当：スポーツ庁競技スポーツ課)